

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
51502	保育・教育就職講座 Practice for employment of Nursery Teacher	伊藤 智式		基礎	1	必修	1年後期

科目的概要

保育士・幼稚園教諭としての専門職にて就職試験に合格するための総合的な対策講座を行う。就職試験の概要及び各自治体等の出題傾向を理解し、教養・専門・実技等の試験対策について学修する。また、練習課題・模擬試験等を行い、各自の課題を明確にして学修を進めいく。したがって、授業以外の予習・復習時間における自己学修が重要になる。

尚、この講座では専門科目、教養科目、実技科目を学修する授業時間は限られている。よって、別途に指導時間及び学修時間の機会を設けるので参加して頂きたい。また、面接試験対策等についてはキャリアデザインの授業にて対応する。

学修内容	到達目標
① 就職試験等の概要を理解する。 ② 受験先の出題傾向を認識する。 ③ 専門科目の筆記試験問題を学ぶ。 ④ 教養科目の筆記試験問題を学ぶ。 ⑤ 実技課題の技能を習得する。	① 就職試験等の概要を説明することができる。 ② 受験先の出題傾向を認識することができる。 ③ 専門科目の筆記試験問題を解くことができる。 ④ 教養専門の筆記試験問題を解くことができる。 ⑤ 実技課題の技能を習得することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	自己の課題を客観的に捉え、課題に対し自ら進んで完遂できる。
	働きかけ力	
	実行力	課題に対してねばり強く取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	学習した内容についての問題点を認識できる。
	計画力	課題作成と予習復習を計画的に実施できる。
	創造力	学修したことがどのように応用し役立てていけるかを創造できる。
チームで働く力	発信力	自分の意見を具体的にわかりやすく相手に伝えることができる。
	傾聴力	人の話に耳を傾け、しっかりと記録をとることができる。
	柔軟性	自分と異なる意見や考え方を理解し、建設的な働きかけができる。
	情報把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：「愛知学泉短期大学 就職の手引き」愛知学泉短期大学就職指導委員会
 「スイスイわかる保育士採用・専門試験」保育士採用試験情報研究会：一橋書店
 参考文献：「保育士・幼稚園教諭採用試験問題集」保育士採用試験情報研究会：実務教育出版
 「スイスイわかる保育士採用・教養試験」保育士採用試験情報研究会：一橋書店
 「スイスイわかる保育士採用・実技試験」保育士採用試験情報研究会：一橋書店
 資料、模試問題を随時配布します。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：全科目と関連します。
 資格との関連：幼稚園教諭、保育士

学修上の助言	受講生とのルール
保育士・幼稚園教諭になりたいという強い意志が学修活動を支えてくれます。この意欲の差が採用試験の結果に繋がります。	・学んだことを確実に自分の財産として蓄積していくこと。 ・社会人としての立ち振る舞い、明るい笑顔、好感が持てる言葉遣いや挨拶など、常に意識すること。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①	
			②	
			③	
			④	
			⑤	
学修成果	小テスト	45	①	
			②	✓
			③	✓
			④	✓
			⑤	
平常評価	レポート	10	①	✓
			②	✓
			③	
			④	
			⑤	
学修行動	成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	35	①	✓
			②	✓
			③	✓
			④	✓
			⑤	✓
	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓
			②	✓
			③	✓
			④	✓
			⑤	✓
総合評価 割合		100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
就職受験先の概要を理解し、その出題傾向を認識して、専門科目、教養科目、実技課題の模擬試験問題を概ね解くことができたと思われる、A(優)。さらに、授業での課題を全てにおいて積極的に取り組んだ、S(秀)。	授業で出された課題を取り組むことができた、C(可)。さらに、受験先の概要を理解し、就職模擬試験の筆記試験問題を解くことができた、B(良)。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	1年後期7週 授業のねらいや内容、評価について学ぶ。 1年前期の専門科目について実力試験を実施する。	講義 模擬試験	授業のねらいや内容、評価について理解できる。 1年前期の専門科目の理論を表現することができる。	1年前期の専門科目全般について予習していく。	75	実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
2週 /	1年前期の専門科目を解答と解説を学び、専門知識を復習する。	演習 実力試験の解説と質疑応答にてフィードバック	1年前期の専門科目の理論を表現することができる。	専門科目の実力試験の内容を復習する。	30	実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
3週 /	保育園・幼稚園の就職試験の概要と出題傾向について学ぶ。	講義、演習 質疑応答にてフィードバック	保育園・幼稚園の就職試験の概要と出題傾向を記述できる。	レポート課題（復習） 「志望する就職先の就職試験の概要と出題傾向について」	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性
4週 /	就職模擬試験（教養） 就職についての意識と自己認識を高める。	模擬試験 解説と質疑応答にてフィードバック	就職模擬試験、教養科目の知識を表現することができる。	模擬試験、教養科目の内容を復習する。	30	主体性 実行力 課題発見力 規律性
5週 /	論作文の書き方を学ぶ。 就職模擬試験（論作文） 就職についての意識と自己認識を高める。	講義、演習 模擬試験 質疑応答にてフィードバック	論作文作成の手法を習得することができる。 の構成自分の考えを文章で表現することができる。	模擬試験、教養科目の内容を復習する。	15	主体性 実行力 課題発見力 規律性
6週 /	これまで学修した専門科目と一般教養科目についての理解を深める。練習問題を解く。	講義、演習 質疑応答にてフィードバック	専門科目と教養科目を理解し、その知識を表現することができる。	模擬試験論作文の添削を元に修正し復習する。	30	主体性 実行力 課題発見力 規律性
7週 /	これまで学修した専門科目と一般教養科目についての理解を深める。練習問題を解く。	講義、演習 質疑応答にてフィードバック	専門科目と教養科目を理解し、その知識を表現することができる。	これまでの模擬試験と練習問題において間違った問題を復習する。	75	主体性 実行力 課題発見力 規律性
8週 /	2年前期8週 1年後期の専門科目について実力試験を実施する。	講義 模擬試験	1年後期の専門科目の理論を表現することができる。	1年後期の専門科目全般について予習していく。	45	主体性 実行力 課題発見力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	1年後期の専門科目を解答と解説を学び、専門知識を復習する。	演習 実力試験の解説と質疑応答にてフィードバック	1年後期の専門科目の理論を表現することができる。	専門科目の実力試験の内容を復習する。	30	主体性 実行力 課題発見力 規律性
10週 /	保育士模擬試験① 就職についての意識と自己認識を高める。	模擬試験 解説と質疑応答にてフィードバック	保育士模擬試験において、専門科目と教養科目的知識を表現することができる。	保育士模擬試験の予習をしてくる。保育士模擬試験の正誤の確認をする。また、間違った問題を復習する。	45	主体性 実行力 課題発見力 規律性
11週 /	保育士模擬試験② 就職についての意識と自己認識を高める。	模擬試験 解説と質疑応答にてフィードバック	就職模擬試験、教養科目的知識を表現することができる。	保育士模擬試験の正誤の確認をする。また、間違った問題を復習する。	45	主体性 実行力 課題発見力 規律性
12週 /	これまで学修した専門科目と一般教養科目についての理解を深める。練習問題を解く。実技試験科目の手法について学ぶ。	講義、演習 質疑応答 実技についての相互評価にてフィードバック	専門科目と教養科目を理解し、その知識を表現することができる。 保育者としての実技表現をすることができる。	練習問題において間違った問題を復習する。 実技課題を確実に習得できるように復習する。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13週 /	これまで学修した専門科目と一般教養科目についての理解を深める。練習問題を解く。実技試験科目の手法について学ぶ。	講義、演習 質疑応答 実技についての相互評価にてフィードバック	専門科目と教養科目を理解し、その知識を表現することができる。 保育者としての実技表現をすることができる。	練習問題において間違った問題を復習する。 実技課題を確実に習得できるように復習する。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14週 /	これまで学修した専門科目と一般教養科目についての理解を深める。練習問題を解く。実技試験科目の手法について学ぶ。	講義、演習 質疑応答 実技についての相互評価にてフィードバック	専門科目と教養科目を理解し、その知識を表現することができる。 保育者としての実技表現をすることができる。	練習問題において間違った問題を復習する。 実技課題を確実に習得できるように復習する。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
15週 /	2年前期の専門科目について実力試験を実施する。その解答と解説を学び、専門知識を復習する。	模擬試験 実力試験の解説と質疑応答にてフィードバック	1年後期の専門科目の理論を表現することができる。	2年前期の専門科目全般について予習してくる。 専門科目の実力試験の内容を復習する。	60	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性
ストレスコントロール力